

2024年9月期 決算短信〔IFRS〕(連結)

2024年11月14日

上場会社名 株式会社エアトリ 上場取引所 東
コード番号 6191 URL http://airtrip.co.jp
代表者 (役職名) 代表取締役社長 兼 CFO (氏名) 柴田 裕亮
問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役社長 兼 CFO (氏名) 柴田 裕亮 (TEL) 03(3431)6193
定時株主総会開催予定日 2024年12月24日 配当支払開始予定日 2024年12月25日
有価証券報告書提出予定日 2024年12月25日
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家及びアナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年9月期の連結業績 (2023年10月1日~2024年9月30日)

(1) 連結経営成績

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		当期包括利益 合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年9月期	26,635	13.9	2,401	18.9	1,942	△1.6	2,100	91.0	2,084	63.6	1,678	53.7
2023年9月期	23,386	72.1	2,018	△10.0	1,973	△2.8	1,099	△32.4	1,274	△25.6	1,092	△41.4

	基本的1株当たり 当期利益	希薄化後 1株当たり当期利益	親会社所有者帰属持分 当期利益率	資産合計 税引前利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年9月期	93.13	92.74	15.9	7.3	9.0
2023年9月期	57.32	56.42	11.8	7.2	8.6

(参考) 持分法による投資損益 2024年9月期 △21百万円 2023年9月期 30百万円

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率	1株当たり親会社 所有者帰属持分
	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
2024年9月期	28,942	14,807	13,808	47.7	614.37
2023年9月期	30,586	13,287	12,340	40.3	548.73

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年9月期	2,263	△3,631	△1,386	9,647
2023年9月期	4,117	△583	△121	12,453

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円
2023年9月期	—	0.00	—	10.00	10.00	223
2024年9月期	—	0.00	—	10.00	10.00	223
2025年9月期(予想)	—	—	—	—	—	

(注) 現時点において2025年9月期の配当予想額は未定です。

3. 2025年9月期の連結業績予想 (2024年10月1日~2025年9月30日)

(%表示は、通期は対前期増減率)

	売上高		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	28,000	5.1	1,000	△58.4	900	△53.7	500	△76.0	22.32

(注) 将来に向けた投資や新規事業が業績の利益面に与える影響を考慮し、業績予想に反映しております。

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社(社名) 一、除外 一社(社名) 一

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数

2024年9月期	22,390,765株	2023年9月期	22,373,865株
2024年9月期	309株	2023年9月期	309株
2024年9月期	22,383,444株	2023年9月期	22,233,627株

(参考) 個別業績の概要

1. 2024年9月期の個別業績(2023年10月1日~2024年9月30日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年9月期	19,447	14.3	2,435	57.4	2,411	0.7	2,123	△23.5
2023年9月期	17,014	78.0	1,547	78.6	2,428	362.5	2,774	211.0

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2024年9月期	94.87	94.47
2023年9月期	124.81	122.85

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年9月期	21,646	10,787	49.8	481.74
2023年9月期	19,318	9,376	48.5	419.04

(参考) 自己資本 2024年9月期 10,786百万円 2023年9月期 9,375百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の通期連結業績予想には、本資料の発表日現在の将来に関する前提や見通し、計画に基づく予想が含まれています。これらの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその達成を約束するものではありません。当該予想と実際の業績の間には、経済状況の変化、クライアントのニーズ及びユーザーの嗜好の変化、他社との競争、法規制の変更、為替変動等、今後の様々な要因によって大きく差異が発生する可能性があります。なお、業績予想に関する事項については、【添付資料】7ページ「1. 連結経営成績等(5) 今後の見通し」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 連結経営成績等	2
(1) 連結経営成績の概況	2
(2) セグメント業績の概況	2
(3) 連結財政状態の概況	5
(4) 連結業績予想と実績との差異に関する説明	6
(5) 今後の見通し	7
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	8
3. 連結財務諸表及び主な注記	9
(1) 連結財政状態計算書	9
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	10
連結損益計算書	10
連結包括利益計算書	11
(3) 連結持分変動計算書	12
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	13
(5) 継続企業の前提に関する注記	15
(6) 連結財務諸表に関する注記事項	16
(会計方針の変更)	16
(セグメント情報等)	16
(1株当たり情報)	18
(重要な後発事象)	18

1. 連結経営成績等

(1) 連結経営成績の概況

(単位：百万円)

	前連結会計年度	当連結会計年度	増減	増減率 (%)
連結経営成績				
売上収益	23,386	26,635	3,248	13.9
営業利益	2,018	2,401	382	18.9
税引前利益	1,973	1,942	△31	△1.6
親会社の所有者に帰属する当期利益	1,274	2,084	810	63.6

当連結会計年度におけるわが国経済は、企業収益及び雇用環境の改善が続く中、景気についてはこのところ足踏みも見られるものの、各種政策の効果もあり緩やかに回復しています。旅行業界を取り巻く環境は、国内旅行、訪日旅行については旅行機運が高まり、回復基調が続いています。

当社グループは、当期より上場後の第3ステージ「エアトリ”次のステージへ”」の開始と位置づけ、中長期成長戦略「エアトリ5000」及び成長戦略「エアトリ2024」のもと、堅調に利益の積み上げを継続しております。

今後、国内旅行需要及び海外旅行需要の増減にあわせた戦略的なマーケティング投資の継続、UI/UX改善による利便性の向上と各種プロモーションを実施することで収益を拡大するとともに、旅行事業以外の既存事業の成長継続と更なる事業ポートフォリオ構築を推進し、エアトリグループは戦略的に「エアトリ経済圏」を構築・強化してまいります。

当期における売上収益では、オンライン旅行事業では旅行需要回復による堅調な増益により前年同期比6.9%増の24,610百万円となり、ITオフショア開発事業では前年同期比50.8%減の158百万円となりました。投資事業では、前年同期比3,894.7%増の1,869百万円となりました。以上より、当期における売上収益は、前年同期比13.9%増の26,635百万円となりました。

当期における営業利益では、旅行需要回復による粗利益の増加や、事業ポートフォリオの分散及び再構築の一環として取り組んだコスト削減策等の施策による増益効果がありました。オンライン旅行事業では前年同期比971百万円増の営業利益4,151百万円、ITオフショア開発事業では前年同期比25百万円増の営業損失257百万円、投資事業では前年同期比108百万円増の営業利益21百万円となりました。以上より、当期における営業利益は前年同期比18.9%増の2,401百万円となりました。

(2) セグメント業績の概況

オンライン旅行事業

(単位：百万円)

	前連結会計年度	当連結会計年度	増減	増減率 (%)
売上収益	23,027	24,610	1,583	6.9
セグメント利益	3,180	4,151	971	30.5

1. エアトリ旅行事業

当社は創業当時からオンラインに特化した旅行会社として、お客様へ便利なサービスを提供してまいりました。3つの強みである「仕入れ力」「多様な販路」「システム開発力」を主軸として、以下のサービスを展開しております。

①BtoCサービス(自社直営)分野

当社は業界最大規模の航空券取扱と各航空会社、東日本旅客鉄道との提携等で、強い競争力を実現しています。国内・海外旅行コンテンツを簡単に比較・予約出来るサイト「エアトリ」を運営しております。サイトの使いやすさに一層こだわりお客様に最適な旅の選択肢を届けます。

②BtoBtoCサービス(旅行コンテンツ OEM提供)分野

航空券等の旅行商材を、他社媒体様へ旅行コンテンツとして提供をさせていただいております。コンテンツのラインナップを増やすことにより、媒体ユーザー様の顧客満足度向上の一助となります。

2. 訪日旅行事業・Wi-Fiレンタル事業

エアトリの子会社である株式会社インバウンドプラットフォームにおいて、訪日旅行事業を展開しております。訪日旅行客向けのWi-Fiルーターレンタルサービスを展開しており、長年の信頼と口コミでブランドを確立しております。キャンピングカーのレンタルと併せ、インバウンド需要に対するサービス拡大を図ります。

3. メディア事業

「伝えたいことを、知りたい人に」を理念とする当社子会社である株式会社まぐまぐにて、世界中からクリエイター等のコンテンツを集め、その情報に価値を感じる人の手元に届ける仕組みを開発・提供しています。無料・有料メールマガジン配信サービスの「まぐまぐ!」をはじめ、コンテンツを発掘し、数多くの知りたい人に届けることができるWEBメディア「MAG2 NEWS」「MONEY VOICE」「TRiP EDiTOR」「by them」の運営を行なっています。

4. 地方創生事業

エアトリの子会社である株式会社かんざし及び株式会社エヌズ・エンタープライズにおいて、地方創生事業を展開しております。人口不足等社会課題の解決と地域観光プロデュースを、「観光テック」×「HRテック」を軸としたソリューション展開で実現し、交流人口拡大と地域経済の活性化を目指しております。

5. クラウド事業

エアトリの子会社である株式会社かんざしにおいて、クラウド事業を展開しております。宿泊プラン一括管理ツール「かんざしクラウド」やキャンセル料回収自動化ツール「わきざしクラウド」をはじめ、「くちこみクラウド」、「ぜにがたクラウド」、「クラウド転送シャシーン」、「ばんそうクラウド」などの宿泊・飲食業界の業務効率改善に向けたクラウドサービスを中心に展開し、旅館・ホテル・地場企業などに最も必要とされる企業になることを目指しております。

6. マッチングプラットフォーム事業

エアトリの子会社である株式会社GROWTHにおいて、マッチングプラットフォーム事業を展開しております。「お客様の期待や想像を超える価値を提供し続ける」企業が求める業務内容や範囲・スキルに即した最適なマーケティング人材を紹介することで、企業のマーケティング課題の解決と高品質な価値提供を実現しております。

当連結会計年度におけるオンライン旅行事業のセグメント売上収益は24,610百万円、セグメント利益は4,151百万円となりました。

ITオフショア開発事業

(単位：百万円)

	前連結会計年度	当連結会計年度	増減	増減率(%)
売上収益	322	158	△163	△50.8
セグメント利益	△283	△257	25	-

ITオフショア開発事業では、ベトナムのホーチミン、ハノイ及びダナンにて、主にEコマース・Webソリューション・ゲーム・システム開発会社等を顧客として、ラボ型開発サービスを提供しております。

当連結会計年度におけるITオフショア開発事業セグメントの売上収益は158百万円、セグメント利益は△257百万円となりました。

投資事業

(単位：百万円)

	前連結会計年度	当連結会計年度	増減	増減率(%)
売上収益	46	1,869	1,822	3,894.7
セグメント利益	△87	21	108	-

投資事業では、成長企業への投資育成を行い、投資先企業との協業等によるシナジーを追求すると共に、投資先の成長や上場等に伴うキャピタルゲイン獲得を目指しています。

当連結会計年度においては、投資先を135社まで拡大しております。

当連結会計年度における投資事業のセグメント売上収益は1,869百万円、セグメント利益は21百万円となりました。

(3) 連結財政状態の概況

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年9月30日)	当連結会計年度 (2024年9月30日)	増減	増減率 (%)
資産合計	30,586	28,942	△1,643	△5.4
流動資産合計	24,615	20,938	△3,676	△14.9
非流動資産合計	5,970	8,004	2,033	34.1
負債合計	17,298	14,135	△3,163	△18.3
流動負債合計	13,267	11,468	△1,799	△13.6
非流動負債合計	4,031	2,667	△1,364	△33.8
資本合計	13,287	14,807	1,519	11.4
親会社の所有者に帰属する持分合計	12,340	13,808	1,468	11.9
非支配持分	947	998	51	5.4

(資産)

資産は前連結会計年度末に比べ1,643百万円減少しました。これは主に、現金及び現金同等物2,805百万円の減少、その他流動資産の320百万円の増加、営業債権及びその他債権387百万円の減少、その他金融資産667百万円の増加によるものです。

(負債)

負債は前連結会計年度末に比べ3,163百万円減少しました。これは主に、営業債務及びその他の債務1,087百万円の減少、その他の流動負債405百万円の増加、未払法人所得税427百万円の減少、有利子負債993百万円の減少によるものです。

(資本)

資本は前連結会計年度末に比べ1,519万円増加しました。これは主に、資本剰余金が17百万円増加、利益剰余金が1,860百万円増加したことによるものです。

(4) 連結業績予想と実績との差異に関する説明

1. 2024年9月期 通期連結業績予想値と実績値の差異(2023年10月1日~2024年9月30日)

	売上高	営業利益	税引前利益	親会社の所有者に帰属する当期利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 26,000	百万円 2,000	百万円 1,450	百万円 1,300	円 銭 58.08
実績値(B)	26,635	2,401	1,942	2,084	93.13
増減額(B-A)	635	401	492	784	
増減率(%)	2.4	20.1	33.9	60.3	
(ご参考) 前期実績(2023年9月期)	23,386	2,018	1,973	1,274	57.32

2. 差異の理由

売上高、営業利益、税引前利益につきましては、エアトリ旅行事業における成長の鈍化はあるものの、成長投資を行いながら、予想を上回りました。

親会社の所有者に帰属する当期利益につきましては、上記理由に加え、組織再編に伴う税効果の見直し等により予想を上回りました。

(5) 今後の見通し

取扱高及び売上収益につきましては、エアトリ旅行事業において成長鈍化があるものの、注力旅行商材への投資・エアトリ旅行事業に続く事業の成長等により前期比で増収を見込んでおります。また、「エアトリ5000」の早期達成に向け、新規注力商材への投資と、M&A、新規事業の立ち上げにより、中長期的に収益拡大を見込める事業への投資を計画しております。

営業利益につきましては、既存事業では前期比で増益を見込んでおりますが、将来に向けた投資や新規事業が業績の利益面に与える影響を考慮し見積もりを行っております。

上記の詳細については、同日公表の2024年11月14日「2024年9月期 第4四半期決算説明資料」をご覧ください。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、資本市場における財務情報の国際的比較可能性の向上並びに、グループ会社の財務情報の均質化、効率化を図るため、2018年9月期より国際会計基準（IFRS）を適用しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年9月30日)	当連結会計年度 (2024年9月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	12,453	9,647
営業債権及びその他の債権	2,985	2,598
棚卸資産	17	57
その他の金融資産	6,989	6,144
その他の流動資産	2,170	2,490
小計	24,615	20,938
流動資産合計	24,615	20,938
非流動資産		
有形固定資産	369	400
使用権資産	1,330	1,103
のれん	1,276	1,415
無形資産	953	1,304
持分法で会計処理されている投資	1,055	1,036
その他の金融資産	795	2,307
その他の非流動資産	12	14
繰延税金資産	177	421
非流動資産合計	5,970	8,004
資産合計	30,586	28,942
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	6,150	5,062
有利子負債	2,203	1,632
リース負債	198	209
その他の金融負債	299	169
未払法人所得税	634	207
その他の流動負債	3,780	4,185
小計	13,267	11,468
流動負債合計	13,267	11,468
非流動負債		
有利子負債	2,046	1,624
リース負債	1,201	955
その他の金融負債	5	5
引当金	52	61
繰延税金負債	712	0
その他の非流動負債	11	18
非流動負債合計	4,031	2,667
負債合計	17,298	14,135
資本		
資本金	1,782	1,789
資本剰余金	3,982	4,000
利益剰余金	6,387	8,248
自己株式	△0	△0
その他の資本の構成要素	187	△229
親会社の所有者に帰属する持分合計	12,340	13,808
非支配持分	947	998
資本合計	13,287	14,807
負債及び資本合計	30,586	28,942

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)	当連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)
売上収益	23,386	26,635
売上原価	△9,857	△10,781
売上総利益	13,528	15,853
販売費及び一般管理費	△10,456	△12,026
投資損益(△は損失)	97	△776
持分法による投資損益(△は損失)	30	△21
その他の収益	361	132
その他の費用	△1,542	△761
営業利益	2,018	2,401
金融収益	39	62
金融費用	△84	△521
税引前利益	1,973	1,942
法人所得税	△873	157
当期利益	1,099	2,100
当期利益の帰属		
親会社の所有者	1,274	2,084
非支配持分	△174	15
当期利益	1,099	2,100
1株当たり当期利益		
基本的1株当たり当期利益(円)	57.32	93.13
希薄化後1株当たり当期利益(円)	56.42	92.74

連結包括利益計算書

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)	当連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)
当期利益	1,099	2,100
その他の包括利益(税引後)		
純損益に振り替えられないその他の包括利益の内訳項目 その他の包括利益を通じて公正価値 で測定する金融資産	-	△363
純損益に振り替えられないその他の包括利益の内訳項目 合計	-	△363
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	△3	△27
持分法適用会社におけるその他の包括利益に対する 持分	△4	△31
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	△7	△58
その他の包括利益(税引後)合計	△7	△421
包括利益	1,092	1,678
包括利益の帰属		
親会社の所有者	1,269	1,678
非支配持分	△176	△0
当期包括利益	1,092	1,678

(3) 連結持分変動計算書

前連結会計年度(自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					合計	非支配 持分	資本 合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	その他の資本 の構成要素			
2022年10月1日現在	1,547	2,094	5,335	△0	209	9,185	723	9,908
当期利益	-	-	1,274	-	-	1,274	△174	1,099
その他の包括利益	-	-	-	-	△5	△5	△2	△7
包括利益	-	-	1,274	-	△5	1,269	△176	1,092
剰余金の配当	-	-	△221	-	-	△221	-	△221
新株発行	235	235	-	-	-	471	-	471
支配継続子会社に対する 持分変動	-	1,653	-	-	-	1,653	389	2,042
自己株式の取得	-	-	-	-	-	-	-	-
振替及びその他の変動に よる増加(減少)	-	△0	-	0	△17	△17	11	△5
所有者との取引額等合計	235	1,888	△221	0	△17	1,885	401	2,286
2023年9月30日現在	1,782	3,982	6,387	△0	187	12,340	947	13,287

当連結会計年度(自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					合計	非支配 持分	資本 合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	その他の資本 の構成要素			
2023年10月1日現在	1,782	3,982	6,387	△0	187	12,340	947	13,287
当期利益	-	-	2,084	-	-	2,084	15	2,100
その他の包括利益	-	-	-	-	△406	△406	△15	△421
包括利益	-	-	2,084	-	△406	1,678	△0	1,678
剰余金の配当	-	-	△223	-	-	△223	-	△223
新株発行	6	6	-	-	-	13	-	13
支配継続子会社に対する 持分変動	-	10	-	-	-	10	51	61
自己株式の取得	-	-	-	-	-	-	-	-
振替及びその他の変動に よる増加(減少)	-	-	-	-	△10	△10	-	△10
所有者との取引額等合計	6	17	△223	-	△10	△210	51	△158
2024年9月30日現在	1,789	4,000	8,248	△0	△229	13,808	998	14,807

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)	当連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前利益	1,973	1,942
減価償却費及び償却費	673	660
投資損益(△は利益)	△97	776
引当金の増減額(△は減少)	473	19
減損損失	961	165
棚卸資産の増減額(△は増加)	4	△16
前渡金の増減額(△は増加)	△1,013	△302
前受金の増減額(△は減少)	1,185	519
受取保険金	△69	-
持分法投資損益(△は益)	△30	21
持分変動損益(△は益)	6	△1
有価証券評価損益(△は益)	-	422
営業債権及びその他の債権の増減額(△は増加)	△1,069	424
営業債務及びその他の債務の増減額(△は減少)	2,702	△1,359
差入保証金の増減(△は増加)	△174	△378
営業投資有価証券の増加額(△は増加)	△1,294	272
その他	161	150
小計	4,393	3,317
利息及び配当金の受取額	3	62
利息の支払額	△78	△77
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△271	△1,039
保険金の受取額	69	-
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,117	2,263
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△209	△166
有形固定資産の売却による収入	33	9
無形資産の取得による支出	△698	△855
投資有価証券の取得による支出	△2	△2,675
投資有価証券の売却による収入	-	94
定期預金の預入による支出	△93	△0
定期預金の払戻による収入	335	1
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	152	-
その他	△101	△40
投資活動によるキャッシュ・フロー	△583	△3,631
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額	△502	△105
長期借入れによる収入	522	346
長期借入れの返済による支出	△1,619	△1,094
社債の償還による支出	△175	△175
株式の発行による収入	469	13
リース債務の返済による支出	△154	△177
非支配持分からの払込による収入	432	28
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の売却による収入	1,172	-
親会社所有者への配当金の支出	△221	△223
その他	△46	-
財務活動によるキャッシュ・フロー	△121	△1,386
現金及び現金同等物に係る換算差額	21	△26
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	3,434	△2,781
現金及び現金同等物の期首残高	8,954	12,453

売却目的保有資産に含まれる現金及び現金同等物の増減額	65	-
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	-	△23
現金及び現金同等物の期末残高	12,453	9,647

(5) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(6) 連結財務諸表に関する注記事項

(会計方針の変更)

法人所得税

当社グループは、第1四半期連結会計期間よりIAS第12号の改定「単一の取引から生じた資産及び負債に係る繰延税金」を適用しております。

なお、この適用に伴う前連結会計年度及び当連結会計年度の連結財務諸表への重要な影響はありません。

(セグメント情報等)

(1) 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、当社の取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループでは、経済圏の中で生まれるあらゆる変化を事業機会として捉え、「オンライン旅行事業」「ITオフショア開発事業」「投資事業」と3つの事業を柱に独自性が高いビジネスモデルを事業として主な報告セグメントとして区分し、グループ戦略を立案・決定しております。

なお、各報告セグメントに含まれる事業と主要製品は、以下のとおりであります。

オンライン旅行事業	: エアトリ旅行事業、訪日旅行事業・Wi-Fiレンタル事業、メディア事業、 地方創生事業、クラウド事業、マッチングプラットフォーム事業
ITオフショア開発事業	: ラボ型オフショア開発サービス、BPOサービス
投資事業	: 成長・再生企業への投資

(2) 報告セグメントごとの売上収益、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表において採用している方法と同一であります。

(3) 報告セグメントごとの売上収益、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)

(単位: 百万円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注1)	連結合計
	オンライン 旅行事業	IT オフショア 開発事業	投資事業			
外部売上収益	23,025	314	46	23,386	-	23,386
セグメント間収益	1	8	-	9	△9	-
売上収益合計	23,027	322	46	23,396	△9	23,386
セグメント利益又は 損失(△)	3,180	△283	△87	2,809	△790	2,018
金融収益						39
金融費用						△84
税引前利益						1,973

(注1) 「調整額」の区分は、主に各報告セグメントに帰属しない全社費用及びセグメント間取引であります。

(注2) セグメント利益又は損失(△)は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度(自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注1)	連結合計
	オンライン 旅行事業	IT オフショア 開発事業	投資事業			
外部売上収益	24,610	154	1,869	26,635	-	26,635
セグメント間収益	0	4	-	4	△4	-
売上収益合計	24,610	158	1,869	26,639	△4	26,635
セグメント利益又は 損失(△)	4,151	△257	21	3,915	△1,513	2,401
金融収益						62
金融費用						△521
税引前利益						1,942

(注1) 「調整額」の区分は、主に各報告セグメントに帰属しない全社費用及びセグメント間取引であります。

(注2) セグメント利益又は損失(△)は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(1株当たり情報)

前連結会計年度 (自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)		当連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)	
1株当たり親会社所有者帰属持分(円)	548.73	1株当たり親会社所有者帰属持分(円)	614.37
基本的1株当たり当期利益(円)	57.32	基本的1株当たり当期利益(円)	93.13
希薄化後1株当たり当期利益(円)	56.42	希薄化後1株当たり当期利益(円)	92.74

基本的1株当たり当期利益及び希薄化後1株当たり当期利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)	当連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)
基本的1株当たり当期利益		
親会社の所有者に帰属する当期利益(百万円)	1,274	2,084
親会社の普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
基本的1株当たり当期利益の計算に使用する 当期利益(百万円)	1,274	2,084
期中平均株式数(株)	22,233,627	22,383,444
希薄化後1株当たり当期利益		
当期利益調整額(百万円)	—	—
普通株式増加数(株)	354,114	95,628
(うち新株予約権)	354,114	95,628

(重要な後発事象)

該当事項はありません。